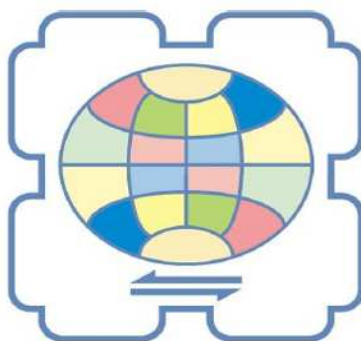


たぶんかアクションプラン2025(実績)

岐阜市多文化共生推進基本計画
－たぶんかマスタープラン 2025～2029－



岐阜市多文化共生シンボルマーク

令和7（2025）年3月

岐 阜 市

重点目標	施策	主な取組
つたえる	1-1 多言語化の推進	① 行政情報の多言語化 ② 案内表示の多言語化
	1-2 「やさしい日本語」の普及・啓発	① 「やさしい日本語」の普及・啓発
	1-3 外国人市民に対する効果的な情報発信	① 岐阜市外国人向け生活情報ホームページでの情報発信 ② SNSによる多言語での情報発信
	1-4 日本語学習環境の充実	① 日本語学習支援体制の整備
	1-5 日本社会に関する学習支援	① 生活に関する情報の総合的な学習機会の創出
つなげる	2-1 生活相談窓口の充実	① 関係機関と連携した生活相談窓口の充実
	2-2 子どもの教育の充実	① 子どもの教育環境の充実
	2-3 医療・保健・福祉に対する支援	① 外国人市民への制度周知及び活用支援 ② 多言語対応が可能な医療機関の情報提供
	2-4 日常生活に対する支援	① 住宅確保や暮らしに対する支援 ② 日常生活に必要な情報の提供 ③ 消費者トラブルに対する支援
	2-5 就労に対する支援	① ハローワーク等と連携した就労支援 ② 外国人介護人材に対する支援
	2-6 留学生への支援	① 留学生の日本文化理解に関する支援
	2-7 災害等非常時における安心の確保	① 外国人市民への防災意識の啓発 ② 災害等非常時の支援体制の整備
つくる	3-1 交流・学び・活動する場の充実	① 多文化交流プラザを中心とした多文化交流の場所づくり
	3-2 多文化共生を推進する人材・組織の育成	① 多文化共生ボランティアの養成 ② 多文化共生人材バンクの活用
	3-3 地域に根差した多文化共生の推進と外国人市民の社会参画の促進	① 多文化共生モデル地区の設置 ② 外国人市民への自治会加入の促進
	3-4 多文化共生の理解促進	① 様々な分野における外国人との交流機会の創出 ② 多文化共生について理解を深める取組
	3-5 外国人市民の意見の反映	① 岐阜市多文化共生推進会議の設置 ② 外国人市民の意見聴取

No.	施策・取組	事業名	事業実績	実施時期	回数・件数等	参加人数	担当課	2025 新規等
1	1-1①行政情報の多言語化	通知文書等の多言語化の推進	外国人市民あての通知文書や案内等を、必要に応じて外国語へ翻訳したほか、「やさしい日本語」での情報発信を行いました。	4月～3月	248件	—	関係各課 国際課	
2	1-1①行政情報の多言語化	外国人市民向け資料の発行	岐阜市の国際交流・多文化共生推進の中核的な場所である多文化交流プラザについて外国人市民に周知するため、パンフレットを作成し、多言語で発行しました(委託)。	3月	1,400部	—	国際課	
3	1-1①行政情報の多言語化	広報紙閲覧サービスの活用	100言語以上への翻訳が可能な広報紙閲覧サービス「広報プラス」ウェブサイトを活用しました。 また、多言語翻訳や音声読み上げ機能のある広報紙アプリ「カタログポケット」を活用しました。(英語、中国語、韓国朝鮮語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語に対応)	4月～3月	24回	—	広報広聴課	
4	1-1①行政情報の多言語化	市ホームページの多言語対応	英語をはじめとした100言語以上の翻訳が可能な自動翻訳サービス(平成31年4月1日導入)を活用し、外国人市民にも利用しやすい市公式ホームページづくりに努めています。なお、岐阜市AIチャット総合案内サービスを多言語化し、ホームページにリンク設定し、外国人市民がいつでも問い合わせしやすい環境を整備しています。	4月～3月	466件 (多言語によるチャット利用件数)	—	広報広聴課 デジタル戦略課	
5	1-1①行政情報の多言語化	音声翻訳機の活用	公立保育所に7台のポケットークを設置しています。	4月～3月	—	—	子ども保育課	
6	1-1①行政情報の多言語化	市民病院での自動翻訳機の活用	外国人患者に対応するため、自動翻訳機(ポケットーク30台)を活用しました。	4月～3月	—	—	市民病院 患者総合支援センター	
7	1-1①行政情報の多言語化	特定保健指導(集団特定健康診査・結果説明会)	翻訳アプリ(タブレット)を使用し、集団特定健診の問診時や健診結果説明を実施しました。	1/18、2/7、 2/8、2/15、 3/7、3/8	6回	314人	国保・年金課	
8	1-1①行政情報の多言語化	市区町村における電話による多言語通訳サービスの活用	国からの支援により、外国人の方が年金に関する相談で市区町村窓口に来庁した際、日本年金機構が契約している通訳業者と電話により窓口対応する通話サービスを活用する予定でしたが、試行利用したところ、市職員とオペレータ、市民の3者間での受話交換が使えず、意思疎通に時間を要したため、活用できませんでした。	(実績なし)	—	—	国保・年金課	
9	1-1①行政情報の多言語化	窓口での翻訳アプリの活用	国民健康保険の窓口で手続きする外国人市民で、付添人がおらず、翻訳を必要とする際に翻訳アプリを活用しました。 市民課、各事務所窓口でタブレットを利用した翻訳アプリ(無料)を窓口対応に活用しました。	4月～3月	月数回程度	—	市民課(各事務所) 国保・年金課	
10	1-1①行政情報の多言語化	窓口での翻訳アプリの活用	窓口対応時にタブレットの翻訳アプリを活用しました。	4月～3月	年数回程度	—	子ども支援課	
11	1-1①行政情報の多言語化	翻訳アプリの活用	税各課窓口において、必要に応じ翻訳サイトを使用するようにしています。	(実績なし)	—	—	税制課	
12	1-1①行政情報の多言語化	「ごみ出しのルール」多言語対応アプリの活用	「岐阜市ごみ出しのルール」について、多言語対応アプリ(対応言語：英語、中国語、ポルトガル語、韓国朝鮮語、ベトナム語、タイ語、スペイン語、インドネシア語)を活用し、ごみの出し方を周知しました。	4月～3月	約20万部	—	環境事業課	
13	1-1①行政情報の多言語化	「自治体向け音声翻訳システム」の活用	携帯端末を利用した自治体向けの音声翻訳アプリを窓口対応に活用しました。	4月～3月	—	—	生活福祉一課・二課・三課	
14	1-1①行政情報の多言語化	歴史博物館窓口での多言語翻訳アプリの活用	歴史博物館及び加藤栄三・東一記念美術館の窓口でタブレットを利用した多言語翻訳アプリを窓口対応に活用しました。	4月～3月	—	—	歴史博物館	
15	1-1①行政情報の多言語化	ホームページ(多言語)の活用	外国人旅行者に岐阜市の歴史・文化を発信するため、英語、中国語(繁体・簡体)及び韓国朝鮮語に翻訳した、岐阜市歴史博物館ホームページを活用し、外国人市民の利用促進を図りました。	4月～3月	—	—	歴史博物館	
16	1-1②案内表示の多言語化	多言語案内表示ガイドラインの普及	多言語案内表示ガイドラインや多言語表記サンプルをホームページ等で広報し、普及啓発に努めました。	4月～3月	—	—	国際課	
17	1-1②案内表示の多言語化	「ぎふ長良川の鵜飼」のパンフレット(多言語)、翻訳アプリの設置	「ぎふ長良川の鵜飼」のパンフレットについて、日本語以外に英語、中国語(繁体語、簡体語)、韓国朝鮮語のパンフレットを用意しました。受付窓口に来られた外国人観光客の対応のため、ポケットークを設置し、活用しました。また、乗船中の読み物として、ランチョンペーパーを配布し、二次元コードから英語版、中国語版にもアクセスできるようにしました。	4月～3月	—	—	鵜飼観覧船事務所	
18	1-1②案内表示の多言語化	史跡岐阜城跡整備事業 指定文化財説明板の多言語化	史跡岐阜城跡に設置されている看板類(説明板・注意板・標識等)について、英語、中国語、韓国朝鮮語を併記し情報発信を行いました。	4月～3月	—	—	文化財保護課	
19	1-1②案内表示の多言語化	指定文化財説明板の多言語化	指定文化財説明板の修繕及び設置を行い、説明文を日本語と英語で掲示しました。	4月～3月	5件	—	文化財保護課	
20	1-1②案内表示の多言語化	歴史博物館パンフレット(多言語)の活用	歴史博物館の館内案内パンフレットについて、日本語のほか英語・中国語(繁体・簡体)・韓国朝鮮語の5言語版を活用しました。	4～3月	—	—	歴史博物館	
21	1-1②案内表示の多言語化	歴史博物館の解説映像等の多言語化	歴史博物館内のコーナーサインおよび解説映像制作について、英語の併記を行いました。(未公開)	5～3月	—	—	歴史博物館	臨時

No.	施策・取組	事業名	事業実績	実施時期	回数・件数等	参加人数	担当課	2025新規等
22	1-1②案内表示の多言語化	まちなかトイレサイン事業	市民や観光客などがまちなかでトイレを安心して利用できるよう、英語やアルファベット表記した「おもてなしトイレシール」を協力店の店頭に貼り、利用可能なトイレを案内していましたが、事業終了により実施しませんでした。	(実績なし)	—	—	中心市街地みらい戦略課	
23	1-1②案内表示の多言語化	ウォーキングコース整備	まちなかを散策する外国人旅行者に、主要施設及びトイレ等の情報を提供するため、御船街道、長良橋通り及び金華橋通りの路面標示を、修繕の際に英語及び中国語を併記して作成しました。	9/5	14枚	—	歴史まちづくり課	
24	1-1②案内表示の多言語化	自転車駐車場案内看板等の多言語化	自転車駐車場のルールや手続き方法等について、英語等を併記した資料を作成し、自転車駐車場に常備することで外国人利用者に対応出来るようにしました。	4月～3月	—	—	土木管理課	
25	1-1②案内表示の多言語化	岐阜市駅西駐車場、シティ・タワー43地下駐車場の案内看板の多言語表記	問合せを必要とするお客様が声をかけやすくするため、事務所が案内所であることを示す掲示を行い、ピクトグラムの採用や、英語・中国語・韓国語を併記することで、外国人のお客様の利便性向上を図りました。	10月～3月	—	—	都市計画課	臨時
26	1-1②案内表示の多言語化	水の資料館展示物の多言語化	展示タイトルについて、英語、中国簡体字、韓国語を併記し、当年度から運用を開始しました。	4月～3月	—	—	上水道施設課	
27	1-2①「やさしい日本語」の普及・啓発	「やさしい日本語」講座の実施	外国人市民と日本人市民とのコミュニケーション促進を目的として、外国人市民が理解しやすい「やさしい日本語」について学ぶ講座を実施しました(委託)。	9/20	1回	25人	国際課	
28	1-2①「やさしい日本語」の普及・啓発	職員向け「やさしい日本語」研修	「やさしい日本語」を普及させるため、多文化共生推進リーダー会議や新規採用職員、窓口職員向けに「やさしい日本語」研修を実施しました。	5/30、10/22、11/11、2/17	4回	144人	国際課	
29	1-2①「やさしい日本語」の普及・啓発	「やさしい日本語」ワークブックの活用	例題や練習問題を通して「やさしい日本語」の基礎知識を習得できるワークブックや、日常生活や災害時などに使用される難しい言葉をわかりやすく言い換えた用語集をホームページ等で広報し、普及啓発に努めました。 ※市及び公益財団法人岐阜市国際交流協会実施	4月～3月	1回 (活用事例)	30人 (活用事例)	国際課 (公益財団法人岐阜市国際交流協会)	
30	1-2①「やさしい日本語」の普及・啓発	「やさしい日本語」による利用案内の活用	図書館を利用する多様な人たちに向けて、「やさしい日本語」による利用案内を配布しました。	4月～3月	—	—	図書館	
31	1-3①岐阜市外国人向け生活情報ホームページでの情報発信	外国人市民が必要とする情報を集約したサイトの管理	外国人市民が生活する上で必要とする情報を集約したサイト「外国人向け生活情報ホームページ」において、やさしい日本語、英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語及びベトナム語で情報発信を行いました。	4月～3月	—	—	関係各課 国際課	
32	1-3②SNSによる多言語での情報発信	SNSによる情報発信	SNSを活用し、外国人市民向けの講座やイベント等に関する情報発信を行いました。 ※市及び公益財団法人岐阜市国際交流協会実施	4月～3月	25回	—	国際課 (公益財団法人岐阜市国際交流協会) 広報広聴課	
33	1-3②SNSによる多言語での情報発信	ネット動画配信事業	外国人市民にも訴えかけられる、音と映像による動画(「岐阜市プロモーション動画【名鉄編】【JR編】」を、市公式YouTubeチャンネルで配信しました。	7月～3月	2本	—	広報広聴課	
34	1-3②SNSによる多言語での情報発信	外国人市民への効果的な情報発信事業	外国人市民が本市で生活する上で必要な情報を届ける手段として、外国人の使用頻度が高い「Facebook」や「Instagram」を用いて、季節にあわせた日本の文化、交通安全や防災に関する情報、国勢調査の案内などを、外国人コミュニティ関係者や外国人市民へ発信しました(委託)。	4月～3月	50回	—	国際課	
35	1-4①日本語学習支援体制の整備	日本語初期指導教室の開室	日本の小・中学校、特別支援学校において円滑に学校生活を送るために必要となる基礎的な日本語の能力が身に付いていない児童生徒に対し、学校編入前のガイダンスや日本語の初期指導を行うことを目的として、教員及び外国籍児童生徒等対応指導員が指導者として日本語初期指導教室を開室しました。	4月～3月	14回	32人	学校指導課	
36	1-4①日本語学習支援体制の整備	外国人のための日本語講座	「外国人のための日本語講座」を開催し、日常生活に必要な基本的な日本語を学ぶ機会を提供しました。 ※公益財団法人岐阜市国際交流協会主催事業(市より補助金交付)	4月～2月	148回	50人	国際課 (公益財団法人岐阜市国際交流協会)	
37	1-4①日本語学習支援体制の整備	日本語ボランティア教室との連携事業	岐阜市内の日本語ボランティア教室との連携を強化するため、情報共有を兼ねた会議を実施するとともに、各ボランティア団体が行う活動に対し支援金を交付しました。 ※市及び公益財団法人岐阜市国際交流協会実施	2/18(会議) 3月(支援金)	1回(会議) 4団体(支援金)	13人 (会議)	国際課 (公益財団法人岐阜市国際交流協会)	
38	1-4①日本語学習支援体制の整備	日本語学習サポート入門講座	日本語教育人材の育成を目的として、講座を修了した受講者が地域日本語教育の場で活躍できるよう、日本語学習支援に必要な知識や技術を学ぶ講座を実施しました。	10/18、11/1、11/15、11/29	4回	延べ131人	国際課	

No.	施策・取組	事業名	事業実績	実施時期	回数・件数等	参加人数	担当課	2025新規等
39	1-4④日本語学習支援体制の整備 2-2①子どもの教育環境の充実	多世代“学び”交流事業	①外国人児童の就学支援を目的に、ボランティア等多彩な人材との交流を通して、学校の宿題や簡単な日本語の勉強、日本の文化などを教える教室「はなまるクラス」を実施しました(委託)。 ②外国人住民数及び比率が上位の黒野地区に住む外国にルーツを持つ黒野小学校児童を対象として、ボランティア等多彩な人材との交流を通して、夏休みの宿題や簡単な日本語の勉強を教える教室を実施しました(委託)。	①4月～3月 ②7/23、7/24、7/25	①32回 ②3回	①433人 ②24人	国際課	
40	1-4④日本語学習支援体制の整備	外国にルーツを持つ子どもへの学習支援ボランティア講座	外国にルーツを持つ子どもたちへの学習支援ボランティアの育成を目的として、子どもたちが置かれている立場や状況、直面する課題、在留外国人の現状と今後の見通しについて理解した上で、子どもたちとの接し方について学ぶ講座を実施しました(委託)。	8/30	1回	34人	国際課	新規
41	1-4④日本語学習支援体制の整備	外国人介護人材日本語学習支援	就労・研修を始める外国人技能実習生に対する日本語研修を実施する介護施設等に、継続的な研修に必要な経費を支援しました。	9月～3月	4件	13人	介護保険課	新規
42	1-5①生活に関する情報の総合的な学習機会の創出	交通ルールの説明	交通安全出前講座の一つとして、外国人技能実習生等を対象に交通安全教室を開催し、日本の交通ルールの指導啓発に努めることとしていましたが、実績はありませんでした。	(実績なし)	—	—	地域安全推進課	
43	1-5①生活に関する情報の総合的な学習機会の創出	外国人のための安全・安心講座	生涯学習「長良川大学」の出前講座メニューの一つとして、外国人のための安全・安心講座を、各種団体等からの要請に応じて開催し、外国人市民が日本で暮らすために必要な火災予防の知識、119番通報の正しい掛け方などの周知に努めました。	4/4、7/24	2回	20人	男女共生・生涯学習推進課 消防総務課	
44	1-5①生活に関する情報の総合的な学習機会の創出	日本社会に関する学習支援事業	①外国人市民を対象に、岐阜市リサイクルセンターと長良川うかいミュージアムを見学し、ごみの分別やリサイクル、観光資源について学ぶバスツアーを実施しました(委託)。 ②本郷けやき祭りにあわせ、本郷まちづくり協議会と連携し、日本のルールや世界の文化を学びながら地域住民とのふれあいを図るイベントを実施しました(委託)。	①6/27 ②11/30	2回	①26人 ②20人	国際課	拡大
45	2-1①関係機関と連携した生活相談窓口の充実	外国人市民向け相談窓口の設置	英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語、ネパール語に対応する相談窓口をみんなの森 ぎふメディアコスモスに設置し、行政手続や日常生活における相談業務を行いました。また、インターネットを利用した無料のビデオ通話サービスのズームを活用し、窓口に来られない方からの相談にも対応しました(委託)。	4月～3月	179件	—	国際課	
46	2-2①子どもの教育環境の充実	発達障がいに関する多言語チラシの活用	英語及びタガログ語に翻訳した「保育上特別な配慮と支援が必要な幼児としての認定について」のチラシを、面接での相談時(巡回相談)に外国人保護者への説明用に使用していますが、当年度は外国人の巡回相談の依頼はありませんでした。	(実績なし)	—	—	子ども・若者総合支援センター	
47	2-2①子どもの教育環境の充実	幼児支援教室の多言語案内の活用	英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語及びベトナム語に翻訳した「幼児支援教室の案内」と「幼児支援教室利用説明会資料」を活用し、外国人市民の教室利用に役立てています。岐阜市に在住している外国にルーツのある幼児の保護者が支援教室を利用される際に、日本語の利用説明会の資料と合わせて翻訳した資料を渡しました。	4月	1件	1人	子ども・若者総合支援センター	
48	2-2①子どもの教育環境の充実	外国籍児童生徒等対応指導員派遣事業	日本語指導の必要な児童生徒の増加に対応するため、中国語、タガログ語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語及びネパール語に対応できる指導員を派遣し、日本語指導や学校生活・日常生活全般にわたっての適応指導を実施しました。	4月～3月	7,018時間(総派遣回数)	218人	学校指導課	
49	2-2①子どもの教育環境の充実	就学案内の多言語化	就学案内に関わる文書など、保護者に確実に伝える必要のある文書の多言語化を図りました。	4月～3月	101件(人)	—	学校安全支援課	
50	2-2①子どもの教育環境の充実	就学援助の申請に関する多言語資料の活用	英語、中国語、タガログ語及びポルトガル語に翻訳した就学援助の申請に関わる資料を活用し、就学に必要な費用に困っている世帯へ制度の周知を図りました。	4月～3月	—	—	学校安全支援課	
51	2-2①子どもの教育環境の充実	保健書類の多言語化	健康診断等を適正に実施するため、外国人の保護者、学校の二一スに就、必要な保健書類の多言語化を図りました。	4月～3月	—	—	学校安全支援課	
52	2-2①子どもの教育環境の充実	健康診断に関する多言語資料の活用	英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語及びベトナム語に翻訳した健康診断事前調査票や運動器検診問診票等を作成し、保護者への説明に活用しました。	4月～3月	—	—	学校安全支援課	
53	2-2①子どもの教育環境の充実	災害共済給付制度に関する資料の多言語化	英語及びポルトガル語に翻訳した制度説明や同意書等の資料を作成し、保護者に対し制度の周知を図りました。	4月～3月	—	—	学校安全支援課	
54	2-2①子どもの教育環境の充実	放課後児童クラブについての案内(多言語)の活用	日本語の理解が十分ではない保護者に対して制度を周知し、申込みしやすい環境を整えるため、申込書類の英語版、中国語版、タガログ語版を作成し、必要に応じて外国出身の保護者に配付しました。	4月～3月	—	—	社会・青少年教育課	

No.	施策・取組	事業名	事業実績	実施時期	回数・件数等	参加人数	担当課	2025新規等
55	2-2①子どもの教育環境の充実	保育施設利用に向けた申請書の記入例チラシ	英語及び中国語に対応する記入例を作成し、申請書の書き方をわかりやすくして、保育施設を利用しやすい環境を整えています。子ども保育課窓口に記入例チラシを配架しました。	4月～3月	—	—	子ども保育課	
56	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	多言語による国民年金、国民健康保険制度の周知	英語、中国語、ポルトガル語等のパンフレットを利用し、国民年金及び国民健康保険制度の周知に努めるとともに、随時記入内容の更新や充実を図りました。	4月～3月	—	—	国保・年金課	
57	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	介護保険制度PR冊子(ふりがな付)の作成・活用	ふりがなをふった介護保険制度PR冊子を作成し、制度周知を図りました。	4月～3月	1000部	—	介護保険課	
58	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	多言語による介護保険制度の周知	国のホームページから英語、中国語、韓国朝鮮語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、インドネシア語、タガログ語及びネパール語版の「介護保険制度について(40歳になられた方へ)」をダウンロードしてリーフレットを作成し窓口に置き、制度周知を図りました。	4月～3月	100部	—	介護保険課	
59	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	健康相談等への多言語対応	日本語の理解が難しい外国人市民に対し、英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語及びベトナム語の通訳を介して健康相談等の説明を行うこととしていますが、当年度は対応事例がありませんでした。	(実績なし)	—	—	中保健センター	
60	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	生活保護受給者に対する多言語資料の活用	英語、中国語、タガログ語及びポルトガル語に翻訳した生活保護受給者に対する資料を活用し、外国人市民への制度の周知を図りました。	4月～3月	—	—	生活福祉一課・二課・三課	
61	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	障がい者の手当や身体障害者手帳・療育手帳の通知書などに対する多言語資料の活用	外国人市民あての障害児福祉手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当の認定通知書、身体障害者手帳・療育手帳の交付通知書などについて、英語、中国語、タガログ語、ふり仮名付きの日本語の説明資料を添付しました。	4月～3月	—	—	障がい福祉課	
62	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	福祉医療費助成制度に関する翻訳資料の活用	英語、中国語、タガログ語及びポルトガル語に翻訳した福祉医療費助成制度の資料を活用し、制度周知や申請手続の煩雑さの解消を図りました。	4月～3月	—	—	福祉医療課	
63	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	体罰禁止の周知啓発用資料	法律の改正により体罰が禁止されたことの周知啓発リーフレット配付時に、英語、中国語及びタガログ語の解説資料を添付し、理解促進を図りました。	4月～3月	月1回程度	—	子ども・若者総合支援センター	
64	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	児童手当・児童扶養手当に関する制度の周知	窓口対応時に英語、中国語及びタガログ語に翻訳した児童手当・児童扶養手当の手続きに関する資料を活用しました。	4月～3月	年5件程度	—	子ども支援課	
65	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	乳幼児にかかる相談・健康診査の帳票等の多言語対応	英語、中国語及びタガログ語の「出生連絡票」「乳幼児健診票」「岐阜市の母子保健に関する制度・健康診査の説明書」を活用し、外国人市民への子育て支援に努めました。	4月～3月	—	—	保健予防課	
66	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	母子保健指導に関する多言語情報の提供	日本語の理解が難しい外国人妊婦の養育支援のため、外国版母子健康手帳を交付しました。外国語版の母子健康手帳は、10か国語(英語、韓国朝鮮語、中国語、タイ語、タガログ語、ポルトガル語、インドネシア語、スペイン語、ベトナム語、ネパール語)を交付できるよう窓口に配置しました。	4月～3月	110件	—	保健予防課	
67	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	乳幼児健康診査の案内(多言語)の活用	英語に翻訳した4か月児健康診査、10か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査の案内を外国人市民へ渡し、乳幼児健康診査の受診勧奨の案内に役立てました。	4月～3月	—	—	保健予防課	
68	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	予防接種予診票(多言語)の活用	日本語の理解が難しい外国人市民の乳幼児予防接種のため、公益財団法人予防接種リサーチセンターのホームページに公開されている英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ネパール語、アラビア語、イタリア語、インドネシア語、スペイン語、タイ語、ドイツ語、フランス語、モンゴル語、ウクライナ語及びロシア語の予防接種予診票(問診票)を交付しました。また、担当課名等を英語で表示した封筒で予防接種の案内を送付しました。	4月～3月	—	—	感染症・医務業務課	
69	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	感染症予防対策・結核関連対策	HIV予防対策事業として、外国人市民に配布する英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、タイ語及びスペイン語のHIV予防リーフレットを設置しました。 結核予防対策事業として、英語、中国語及びタガログ語の結核予防啓発用リーフレットを活用して、外国人市民への予防啓発を行いました。 英語版DOTS手帳(直接服薬確認療法の手帳)を利用し、外国人結核患者の支援を行いました。 結核の早期発見のために定期健康診断の必要性を啓発するため、英語、中国語、タガログ語に対応したポケットティッシュを作成し、外国人市民に配布しました。	4月～3月	—	—	感染症・医務業務課	
70	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	外国人結核健診の実施	外国人市民を対象に、結核検診(胸部エックス線検査)を実施しました。また、英語、中国語及びタガログ語の結核予防啓発用リーフレットを活用して予防啓発を行いました。	12/4、12/19、1/20	3回	164人	感染症・医務業務課	

No.	施策・取組	事業名	事業実績	実施時期	回数・件数等	参加人数	担当課	2025 新規等
71	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	多言語医療問診票の利用	国際交流団体等が作成した多言語資料を活用し、外国人受診者に備えました。 ・患者総合支援センターに12ヶ国語の「外国人用診療ガイド」及び9ヶ国語の「外国語医科診療マニュアル」を配置しました。 ・新生児入院のパンフレットの翻訳を国際課に依頼しました。	4月～3月	—	—	市民病院 患者総合支援センター	
72	2-3①外国人市民への制度周知及び活用支援	岐阜県医療通訳ボランティア斡旋事業の利用	岐阜県医療通訳ボランティア斡旋事業を利用し、患者が適切な通訳を利用できるよう体制を整えました。(受診時の通訳費用は病院が負担)	4月～2月	14件	—	市民病院 患者総合支援センター	
73	2-3②多言語対応が可能な医療機関の情報提供	多言語対応が可能な医療機関の情報提供	厚生労働省や岐阜県が公表している多言語対応可能な医療機関のリストを紹介し、外国人市民が自ら適切な医療機関を選択できるように支援しました。また、市内の医療機関に対しては、国や県発出の関連通知等を案内するなど、多言語対応の促進を図りました。	4月～3月	—	—	感染症・医務業務課	
74	2-4①住宅確保や暮らしに対する支援	住宅等日常生活に必要な機能の確保	新たな住宅セーフティネット制度を活用し、住宅確保要配慮者である外国人市民が住居を確保しやすい環境づくりに努めました。	4月～3月	310戸 (セーフティネット住宅の登録)	—	住宅・空家対策課	
75	2-4①住宅確保や暮らしに対する支援	「市営住宅入居のしおり」多言語リーフレットの活用	市営住宅の入居に関する基本的なルールなどを掲載した多言語リーフレットを窓口で配布しました。また、市営住宅の入居についての相談の際、通訳を依頼し、多言語で対応しました。	4月～3月	15件(配布1件(通訳))	—	住宅・空家対策課	
76	2-4②日常生活に必要な情報の提供	「所得税・住民税・軽自動車税」案内の活用	各課窓口にて、英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語及びベトナム語に翻訳した、所得税・住民税・軽自動車税についての案内資料を配置しています。	4月～3月	—	—	税制課	
77	2-4②日常生活に必要な情報の提供	「市・県民税」多言語パンフレットの活用	英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語及びベトナム語に翻訳した市・県民税についてのパンフレットを活用し、制度周知を図りました。	4月～3月	週1回程度	—	市民税課	
78	2-4②日常生活に必要な情報の提供	非居住者である親族の扶養控除等適用に関する案内の活用	翻訳アプリを活用し、英語、中国語及びタガログ語を母国語とした方へ非居住者である親族の扶養控除等適用に関する制度周知を図ることとしていましたが、活用の実績はありませんでした。	(実績なし)	—	—	市民税課	
79	2-4②日常生活に必要な情報の提供	外国人市民への窓口における情報提供	外国人市民が異動届等の提出に訪れた際、生活習慣や行政サービス等の情報提供を積極的に行いました。 ※外国人市民のための生活情報概要版(やさしい日本語、英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語)の配布等	4月～3月	—	—	市民課	
80	2-4②日常生活に必要な情報の提供	住民異動届(多言語)の活用	英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語及びベトナム語に翻訳した住民異動届の記載例を用意し、外国人市民が手続きを円滑に進められるよう配慮しました。	4月～3月	—	—	市民課	
81	2-4②日常生活に必要な情報の提供	転出証明書の交付請求書(多言語)の活用	英語併記をした転出証明書の交付請求書を用意し、外国人市民が手続きを円滑に進められるよう努めました。	4月～3月	—	—	市民課	
82	2-4②日常生活に必要な情報の提供	ごみ分別アプリの活用	3R運動(リデュース、リユース、リサイクル)を支援するスマートフォン向けごみ分別アプリを、幅広い市民に正しい情報を分かりやすく周知するため、英語、中国語(簡体字)、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語対応により提供しました。	4月～3月	10,734件 (登録件数)	—	環境事業課	
83	2-4②日常生活に必要な情報の提供	プラスチック製容器包装の分別収集チラシ(多言語)の活用	英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語及びベトナム語に翻訳した「プラスチック製容器包装の分別収集チラシ」を活用し、制度周知を図りました。	4月～3月	—	—	環境事業課	
84	2-4②日常生活に必要な情報の提供	岐阜市ごみ出しルール等の多言語化	岐阜市ごみ出しのルール及び、ピン・カン・ペットボトルについての案内チラシ(英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語)を活用し、制度周知を図りました。	4月～3月	約100部	—	環境事業課	
85	2-4②日常生活に必要な情報の提供	上下水道休止票の英語併記	英語併記をした休止届(使用申込書)を配布し、外国人市民が手続きを円滑に進められるよう努めました。	4月～3月	—	—	営業課	
86	2-4③消費者トラブルに対する支援	消費者トラブルに対する支援	外国人が陥りやすい消費者トラブル防止のための啓発用パンフレットをスタンドに設置し情報提供を行いました。	4月～3月	—	—	市民相談・消費生活課	
87	2-5①ハローワーク等と連携した就労支援	労働相談窓口の案内	「勤労者・事業主のためのガイド」を市ホームページに掲載し、外国人市民の労働相談や就労に関する窓口を周知しました。	4月～3月	—	—	労働雇用課	
88	2-5①ハローワーク等と連携した就労支援	商工会議所等との連携による啓発	外国人市民の就労環境の改善のために、事業主向けの外国人の雇用に関する情報を、商工会議所の月報に掲載依頼を行い、周知を行いました。	6月	1回	—	労働雇用課	
89	2-5①ハローワーク等と連携した就労支援	外国人材活用セミナー	包括連携協定を締結するあいおいニッセイ同和損害保険(株)と連携し、市内企業経営者や人事総務担当者を対象とした、外国人材の活用に関するセミナーを開催しました。	10/31	1回	42人	労働雇用課	新規
90	2-5②外国人介護人材に対する支援	現役外国人職員による介護職紹介	市内で介護職として就労している外国人に、日本学校の留学生や外国人コミュニティ等を訪問し、介護職について紹介してもらいました。	11月、3月	2回	52人	介護保険課	新規

No.	施策・取組	事業名	事業実績	実施時期	回数・件数等	参加人数	担当課	2025新規等
91	2-5②外国人介護人材に対する支援	外国人介護人材の介護福祉士受験支援	外国人職員に対して、介護福祉士資格試験の受験手数料及び登録手数料を補助している介護施設等に、受験手数料と合格した際の登録手数料を補助しました。	9月～3月	2件	2人	介護保険課	新規
92	2-6①留学生の日本文化理解に関する支援	留学生のインターンシップ受入	岐阜大学と公益財団法人岐阜観光コンベンション協会が締結した包括連携協定をもとに、同大学留学生のインターンシップを受け入れ、観光ガイドマップの翻訳や観光展などの通訳を通じて日本での仕事を学ぶとともに、留学生の視点を生かしたまちの魅力向上を図ることで、当年度の実績はありませんでした。	(実績なし)	—	—	観光コンベンション課 (公益財団法人岐阜観光コンベンション協会)	
93	2-6①留学生の日本文化理解に関する支援	交換留学生等への鶴飼招待事業	国際コミュニケーション学科では、中国などからの交換留学生等を迎えて共に勉強しています。当年度も授業の一環の学外研修の中で鶴飼見学を行い、留学生等が岐阜の文化を体験する機会を創出しました。	6/5	1回	学生50人 教員4人	女子短期大学 総務管理課	
94	2-6①留学生の日本文化理解に関する支援	ホームステイ・ホームビジット事業	市内の大学に通う外国人留学生が、日本人市民と交流し、日本の生活や文化を体験することで、日本での相談相手や居場所作りにつなげることを目的に、岐阜大学と連携し、ホームビジットを実施しました(委託)。	12/14	1回	8人	国際課	
95	2-6①留学生の日本文化理解に関する支援	留学生の活躍機会の創出	ネパール人留学生による日本語スピーチコンテストにおいて、留学生によるスピーチの発表及びダンスの披露を行い、活躍の機会を創出しました。	10/26	1回	5人	国際課	
96	2-7①外国人市民への防災意識の啓発	岐阜市総合防災安心読本アプリ(外国語版)の提供	岐阜市総合防災安心読本アプリに外国版を含め防災に関する情報を提供しました。 対応言語：英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語	4月～3月	—	—	危機管理課	
97	2-7①外国人市民への防災意識の啓発	外国人のための防災事業	①外国人市民の防災意識の啓発及び防災知識の習得を目的として、岐阜市消防本部と連携し、消防車両の見学や防火服の着用、初期消火訓練などの体験や、防災の基礎知識や災害時多言語支援センターについて学ぶイベントを実施しました(委託)。 ②ぎふ信長まつりにブース出展し、災害時多言語支援センターの設置目的や役割を説明するチラシ(やさしい日本語、英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語)を配架し、周知を図りました(委託)。	①10/12 ②11/1、11/2	①1回 ②2回	①13人 ②82人 (アンケート回答者)	国際課	
98	2-7②災害等非常時の支援体制の整備	緊急時の外国人市民の所在把握	災害発生時などの緊急時に役立てるよう、地域ごとの外国人市民の人数把握に努めました。	4月～3月	—	—	市民課	
99	2-7②災害等非常時の支援体制の整備	避難所設営訓練	複数の地域において、避難所の設置等訓練を実施しました。	6月～2月	62回	—	危機管理課	
100	2-7②災害等非常時の支援体制の整備	「健康状態チェックカード」等(多言語)の活用	災害発生時に避難所へ避難する際の「健康状態チェックカード」等を多言語化しホームページに掲載しました。	4月～3月	—	—	危機管理課	
101	2-7②災害等非常時の支援体制の整備	災害時の多言語FMラジオ放送	FMわっち「緊急割込み試験放送」を行い、地域防災の重要性や日常の対策について日本語と英語による多言語放送を行いました。	7/18、1/16	2回	—	危機管理課 国際課	
102	2-7②災害等非常時の支援体制の整備	救急活動時の多言語対応	救急隊員が迅速な応急処置を行えるよう、症状の確認ができる「救急隊会話カード」と、翻訳アプリのインストールされたタブレット端末をすべての救急車に備え、多言語に対応しました。	4月～3月	—	—	救急課	
103	2-7②災害等非常時の支援体制の整備	119番通報の多言語対応	119番通報受信時や消防・救急活動時に、多言語通訳サービスを利用して、日本語による対話が困難な外国人市民等に対応しました。	4月～3月	—	—	指令課	
104	2-7②災害等非常時の支援体制の整備	災害時多言語支援センター設置訓練	岐阜市災害対策本部図上訓練にあわせ、「岐阜市災害時多言語支援センター」の設置運営訓練を行い、設置の初動体制や全体の流れ等を確認しました。 ※市及び公益財団法人岐阜市国際交流協会実施	7/24	1回	9人	国際課	
105	3-1①多文化交流プラザを中心とした多文化交流の場所づくり	多文化交流「場所づくり」事業	ぎふメディアコスモスの多文化交流プラザにおいて、日本人市民と外国人市民が交流するきっかけとなる場所づくりを行うとともに、双方の交流・学び・創造の場を提供する下記事業を実施しました(委託)。 ①遊びを通して英語に親しむ子ども向けのイベントと、ゲームなどを交えて英会話を楽しむ若年層を対象としたイベントを実施しました。 ②外国人スタッフなどが、それぞれの国の言葉や文化を紹介するイベントを実施しました。 ③外国の文化や多文化交流プラザについて紹介する動画をオンライン(YouTube)で公開しました。 ④外国人市民が日本人市民とともに、生活の様々なテーマについて「やさしい日本語」で会話したり、書き初めや七夕の短冊飾りなどの日本の文化を体験しながら交流するイベント「日本語くらぶ」を実施しました。 ⑤国際交流、国際協力及び多文化共生に関わる活動を行う団体の活動場所として、ワイワイサークルを貸し出しました。 ⑥各国・地域を紹介する展示を実施したほか、外国語新聞や図書・資料等を設置しました。	4月～3月	①23回 ②8回 ③4回 ④22回 ⑤149回 ⑥8回(カウンター展示)	①274人 ②107人 ③— ④364人 ⑤2,282人 ⑥—	国際課	
106	3-1①多文化交流プラザを中心とした多文化交流の場所づくり	「多文化交流フェスタ in メディコス」の開催	ハロウィンをテーマとした展示やワークショップ、外国文化の紹介を行ったほか、多文化共生の理解を深めるシンポジウムを実施しました(委託)。	10/25、10/26 (展示:10/21～27)	4回	544人 (展示:延べ2,367人)	国際課	

No.	施策・取組	事業名	事業実績	実施時期	回数・件数等	参加人数	担当課	2025新規等
107	3-2①多文化共生ボランティアの養成	ボランティアの育成及び活動機会の創出	岐阜市国際交流協会ボランティアの登録制度を活用し、「多世代“学び”交流事業」をはじめとする事業でボランティア活動の機会を提供し、活動を通じたボランティア人材の育成を図りました。 ※公益財団法人岐阜市国際交流協会実施	4月～3月	36回	延べ448人	国際課 (公益財団法人岐阜市国際交流協会)	
108	3-2①多文化共生ボランティアの養成	ボランティア活躍・日本語教育人材育成事業	国際交流や多文化共生の推進に携わるボランティア人材の発掘、育成及び活躍の場の提供を目的として、下記事業を実施しました(委託)。 ①外国にルーツを持つ子どもへの学習支援ボランティア講座 ※No.40で掲載 ②「やさしい日本語」講座 ※No.27で掲載 ③日本語学習サポート入門講座 ※No.38で掲載 ④日本語学習支援に携わっている人を対象に、日本語教育の新しい捉え方を学び、言語の習得だけでなく、社会生活を送る上で必要な支援について考え、日々の日本語学習支援に活用できる実践的なヒントを学ぶスキルアップ講座を実施しました。 ⑤国籍や文化の違いをこえて、防災について対話しながら地域防災を考えるワークショップを通して、防災に関する知識や考え方の違いに気づき、災害時の相互支援について考える講座を実施しました。	①8/30 ②9/20 ③10/18、11/1、11/15、11/29 ④2/7 ⑤3/14	①1回 ②1回 ③4回 ④1回 ⑤1回	①34人 ②25人 ③延べ131人 ④25人 ⑤24人	国際課	
109	3-2①多文化共生ボランティアの養成	外国人市民の母国文化紹介等の活躍機会の創出	外国文化を紹介する事業において、外国人市民に講師を依頼し、母国文化を紹介する機会を提供しました。 ※公益財団法人岐阜市国際交流協会実施	1/17	1回	1人	国際課 (公益財団法人岐阜市国際交流協会)	
110	3-2②多文化共生人材バンクの活用	「多文化共生人材バンク」活用事業	市内で活躍する外国人市民や多文化共生を推進する日本人市民を「多文化共生人材バンク」として登録し、企業、学校及びコミュニティ等が実施する多文化共生推進に資するイベント及び講座等へ人材を派遣する制度の活用について周知を行うとともに、ネパールの食文化を体験するイベントに講師を派遣しました(委託)。	11/30	1回	90人	国際課	
111	3-3①多文化共生モデル地区の設置	地域多文化共生推進員の配置	多文化共生モデル地区の設置について検討を行ったが、当年度は地域多文化共生推進員の配置は行いませんでした。	(実績なし)	—	—	国際課	
112	3-3①多文化共生モデル地区の設置	地域多文化共生サポーターの配置	多文化共生モデル地区の設置について検討を行ったが、当年度は地域多文化共生推進員の配置は行いませんでした。	(実績なし)	—	—	国際課	新規
113	3-3②外国人市民への自治会加入促進	外国人市民への自治会加入促進チラシの配布	外国人市民の自治会加入を促進するため、英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語及びベトナム語の自治会加入促進チラシを活用し、自治会連合会長に加入促進に利用してもらうよう努めました。	4月～3月	—	—	市民活動交流センター	
114	3-4①様々な分野における外国人との交流機会の創出	オンラインイングリッシュティ	ALT(外国語指導助手)とオンラインで対話したり活動したりすることで、楽しみながら実践的なコミュニケーション能力の向上を図りました。	7/31、8/1	2回	95人	学校指導課	
115	3-4①様々な分野における外国人との交流機会の創出	外国語指導助手(ALT)派遣事業	児童・生徒の英語によるコミュニケーション能力の更なる育成を図るため、市内の幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校・高等学校の全学年にALT(外国語指導助手)を派遣しました。	4月～3月	200日程度 (派遣日数) 43人 (派遣人数)	—	学校指導課 岐阜商業高等学校	
116	3-4①様々な分野における外国人との交流機会の創出	中国・杭州市との青少年交流	岐阜市と中国・杭州市の青少年が隔年で相互訪問しており、当年度は、第18次杭州市青少年友好訪日団を受入れました。友好校4校を訪問し、児童・生徒交流を行ったほか、岐阜公園の日中友好庭園や長良川うかいミュージアムなどの施設を見学して、両市の友好の絆を深めました。	7/13～17	1回	訪日団14人	社会・青少年教育課	
117	3-4②多文化共生について理解を深める取組	平和の鐘事業の推進	毎年7月9日に行われる平和の鐘事業への姉妹都市の協力を求め、世界平和を広く海外まで発信しました。また、平和に関するパネル展「子どもたちに伝える平和のための資料展」において、「姉妹都市に響く平和の鐘」と題し、姉妹都市での平和の鐘式典等を紹介する展示を行いました。	7/9 (展示:7/4～14)	1回(展示)	—	男女共生・生涯学習推進課 国際課	
118	3-4②多文化共生について理解を深める取組	人権啓発資料の活用	外国人市民の人権の尊重について掲載した啓発資料「これだけは知っておきたい外国人の人権」、第3次岐阜市人権教育・啓発行動計画(改定版)及び概要版を配布し、市民に計画内容の周知を図りました。また、人権啓発DVDの積極的な活用を図り、多文化共生の意識を高めるための取り組みを行いました。	4月～3月	—	—	人権啓発センター	
119	3-4②多文化共生について理解を深める取組	学校給食で世界の料理の紹介	全市立幼稚園・小中学校・特別支援学校の学校給食において、「味の旅」としてイタリア(フィレンツェ)の料理を紹介・提供し、食を通じて国際理解教育を促進しました。	1月	1回	—	学校安全支援課	
120	3-4②多文化共生について理解を深める取組	多文化共生のための書架展示	外国語に親しめる本を選び、書架において展示を行いました。	4月～3月	—	—	図書館	
121	3-4②多文化共生について理解を深める取組	図書館資料(多言語)の充実	日本語や日本文化に関する資料、英語学習のための多読資料を中心に資料を受け入れ、図書館資料(多言語)の充実を図りました。	4月～3月	—	—	図書館	

No.	施策・取組	事業名	事業実績	実施時期	回数・件数等	参加人数	担当課	2025新規等
122	3-4②多文化共生について理解を深める取組	国際理解出前講座	市民の異文化理解を深め、国際交流及び多文化共生の推進を図るため、外国人スタッフ等が小中学校等に出向き、各国地域の文化などを紹介しました。 ※公益財団法人岐阜市国際交流協会主催事業	7/11、7/25、8/7、8/29、9/11、9/18、10/21、10/22、11/6、1/16	10回	延べ869人	国際課 (公益財団法人岐阜市国際交流協会)	
123	3-4②多文化共生について理解を深める取組	国際理解啓発事業	世界の文化、習慣等の異文化を学ぶ機会を提供することを目的としたイベントを開催しました。 ①たぶんかシネマ「ウクライナの文化を知る」 ②クリスマスマーケット「カラフルにぬってね♪ベトナムの竹とんぼ」 ③遊びから始まる国際交流 ※公益財団法人岐阜市国際交流協会主催事業	①7/20 ②12/19 ②1/24	3回	①72人 ②72人 ③60人	国際課 (公益財団法人岐阜市国際交流協会)	
124	3-4②多文化共生について理解を深める取組	外国文化理解講座	外国文化の理解促進を目的として、イタリアの美しい文化や歴史、音楽を紹介する講座「カンツォーネと歴史でたどるイタリア」を開催しました。 ※公益財団法人岐阜市国際交流協会主催事業	1/31	1回	52人	国際課 (公益財団法人岐阜市国際交流協会)	
125	3-4②多文化共生について理解を深める取組	岐阜市多文化共生シンボルマークの普及	岐阜市多文化共生シンボルマークや活用グッズをホームページ等で広報したほか、多文化交流プラザを紹介するパンフレットに掲載し、普及啓発に努めました。 ※市及び公益財団法人岐阜市国際交流協会実施	4月～3月	—	—	国際課 (公益財団法人岐阜市国際交流協会)	
126	3-5①岐阜市多文化共生推進会議の設置	岐阜市多文化共生推進会議の開催	外国人市民と日本人市民がそれぞれの観点から、本市における多文化共生に関する事項等について協議する会議を開催しました。	8/29、11/12	2回	18人	国際課	
127	3-5②外国人市民の意見聴取	外国人の視点によるシティプロモーションの促進	外国人市民の視点を生かし、岐阜市の魅力をホームページ（エエトコタント）等で紹介し、岐阜市のシティプロモーションの促進を図りました。	12月～3月	—	—	広報広聴課	
128	3-5②外国人市民の意見聴取	外国人市民の意見聴取事業	①岐阜大学に通う留学生らを対象に、多文化共生や未来のまちづくりをテーマとしたワークショップを開催し、直面する課題や岐阜市の魅力、理想の都市像などについてヒアリングした結果を分析の上、報告書にまとめました(委託)。 ②多文化共生を牽引する有識者や最前線で活躍する外国にルーツを持つ市民などのキーパーソンを対象に、現在の活動を通して感じる岐阜市の可能性や課題、未来に向けた理想のまちづくりなどについてのヒアリングを実施し、分析の上、報告書にまとめました(委託)。	①3/7 ②3/8～25	2回	①11人 ②7人	国際課	

※2025新規等

「新規」…2025年度に新規で実施する(した)事業

「拡大」…2025年度に拡大して実施する(した)事業

「臨時」…たぶんかアクションプラン2025に掲載していなかったが臨時的に実施した事業